



NU7

National University Seven

国立七大学の総合情報誌

2020.5 No.29

七大学 卒業式の情景

東北講演会講演録

七大学・同窓会・会員活動報告・会員作品紹介

学士会・学士会館ニュース

学士会

七大学 卒業式 の情景

新型コロナウイルス感染症対策の一環として、令和元年度の各大学の卒業式は、規模を縮小しての開催、または中止となりました。

規模を縮小して挙行了た大学：

東北大学、東京大学、大阪大学、九州大学

中止した大学：北海道大学、名古屋大学、京都大学

北海道大学

学位記
北大 太朗
平成30年10月0日生
本学文学部人文科学科
所定の課程を修め本学を
卒業したので学士（文学）の
学位を授与する
令和二年九月二十五日
北海道大学
第0000号



学部卒業生数 2,441名

大学院修了生数 2,090名

名古屋大学



学部卒業生数 2,129名

大学院修了生数 1,864名

京都大学



学部卒業生数 2,777名

大学院修了生数 3,071名

東北大学



令和2年
3月25日(水)



会場

東北大学構内

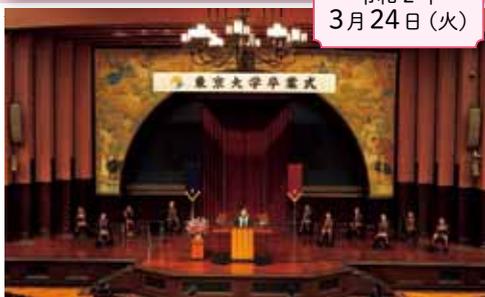
学部卒業生数 2,398名

大学院修了生数 2,215名

東京大学



令和2年
3月23日(月)
令和2年
3月24日(火)



会場

東京大学 安田講堂

学部卒業生数 3,030名

大学院修了生数 4,887名

大阪大学



令和2年
3月25日(水)



会場

大阪大学 コンベンション
センター MO ホール

学部卒業生数 3,344名

大学院修了生数 2,744名

九州大学



令和2年
3月23日(月)



会場

九州大学伊都キャンパス
椎木講堂

学部卒業生数 2,545名

大学院修了生数 2,289名

2020.5 No.29

7 LECTURE 東北講演会

伊達政宗が生きた時代の日本と世界

03

平川 新 (宮城学院女子大学学長 / 東北大学名誉教授)

7 UNIV.

七大学情報

13

七大学生協書籍ランキング 36

7 ALUMNI

同窓会案内・開催報告

19

7 MEMBERS

会員通信

24

会員の声・会員活動報告・若手代議員挨拶・会員著作物紹介

7 NEWS

学生会・学生会館だより

31

学生会の活動・サービス一覧

7 STAFFs

編集委員コラム

38

JOIN US!

学生会の紹介

表 4



表紙写真…大塚富則 会員 (東大・法・昭48)

東北講演会

開催日：2019年11月2日（土）

会場：東北大学片平さくらホール

伊達政宗が生きた時代の日本と世界

宮城学院女子大学学長／東北大学名誉教授

平川 新

伊達政宗が生きた時代

伊達政宗（1567～1636、没年68歳）が生きたのは、戦国時代後半から江戸時代初期でした。

政宗が16歳で家督を継いだ前年、織田信長（1534～1582、没年47歳）が本能寺の変で死にました。政宗が31歳の時、豊臣秀吉（1537～1598、没年61歳）が死に、49歳の時に徳川家康（1543～1616、没年73歳）が死にました。

大航海時代（15世紀～17世紀）

政宗が生きた時代は、世界史では、ヨーロッパ人が世界に進出し、世界を植民地化していった「大航海時代」です。

先陣を切ったスペインとポルトガル（以下、イベリア勢力）は、行く先々で衝突を繰り返したので、両国は争いを避けるため、1494年、トルデシリャス条約を結びました。大

西洋を分断する線を引き、線の東西で植民地を分けたのです（図1）。

ポルトガルは線から東進して大西洋、アフリカ、インドと進み、ゴアに拠点を設けた後、マラッカ海峡を占拠しました。スペインは線から西進してブラジルを除く中南米を植民地にした後、太平洋を経てフィリピンに到達しました。

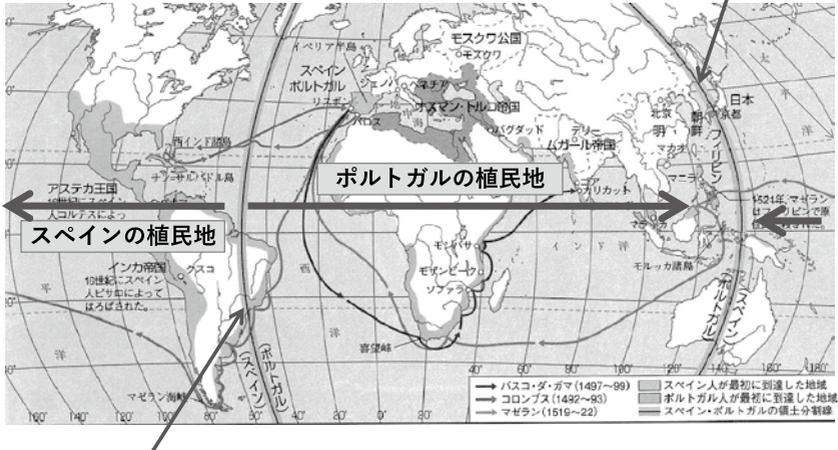
こうして東南アジアで再び衝突した両国は1529年、サラゴサ条約を結び、その線を境に棲み分けました。

西欧列強の日本を巡る争い

日本列島はサラゴサ条約の線上にあったので、両国とも日本の支配権を主張し、争いの種となりました。

先に日本に接触してきたのは、1543年、種子島に漂着したポルトガルです。1549年、ポルトガル系のイエズス会の宣教師フランシスコ・ザビエルが鹿児島島に上陸し、キリスト教の布教を始めました。

1529年サラゴサ条約ライン



1494年トルデシラス条約ライン

図1

1550年代にはマカオを拠点にしたポルトガル人の対日貿易も始まりました。

スペイン船がマニラから平戸に來航したのは、ポルトガル來航から41年後の1584年でした。スペイン系のフランシスコ会の宣教師も來日しました。

1609年、オランダと貿易が始まり、1613年にはイギリスと貿易が始まりました。

冒頭で述べた通り、1600年頃は、日本史では信長、秀吉、家康の時代ですが、世界史ではこれら4大国が世界を植民地化していった時代です。東南アジアではポルトガルがボルネオを、スペインがフィリピンを、オランダがインドネシアを植民地化

し、戦争状態でした。このような世界情勢が当時の日本と無縁であるはずがありません。

イベリア勢力の日本征服論

イベリア勢力は日本に対して野心を持っていました。例えば1585年、イエズス会日本準管区長はイエズス会布教長に、「日本に兵隊、弾薬、大砲、数隻の軍艦を派遣して脅威を与えよ。日本全土をキリスト教化できれば、スペイン国王は戦上手の日本人を動員して明を征服できる」という内容の書簡を送っています。

イベリア勢力は植民地を作る際、宣教師を派遣して布教拠点を作り、軍隊を派遣して同地を制圧していました。日本でも同じことをしようと

していたのです。

大名や庶民が大量に入信

宣教師がイエズス会に送った書簡に、「ザビエル来日以降 50 年でキリシタンは 30 万人になった」とあります。数字は誇張でしょうが、大名や庶民が大量に入信したのは事実です。

背景には、当時の日本人がキリスト教を天竺由来の仏教の新宗派と認識したことがあります。

イエズス会の宣教師はポルトガルの拠点のインドから派遣されていたので、日本人はキリスト教を仏教の一派だと思っていました。

また、宣教師は布教に際して、聖母マリアを「観音様」、パライズ(天国)を「極楽」、デウス(神)を「大日様」「大日如来」(大日とは太陽のこと)「お天道様」^{てんとう}「天主」「天帝」と言い換えていましたし、日本語を流暢に話せないので、厳密な教義は語らず、「大日様を拝みなさい。お天道様を拝みなさい」と呼びかけていました。

僧侶なら教義にこだわりますが、先祖伝来の宗派に漠然と属している庶民は「一神教か多神教か」の違いにもこだわらず、面白い教えなら簡単に鞍替えしました。その結果、大量のキリシタンが生まれたのです。

秀吉、バテレン追放令を發布

1587 年のバテレン追放令の背景には、秀吉の怒りがありました。

一つ目は、キリシタン大名が宣教師に服従することへの怒りです。キリシタン大名は宣教師の指示に従い、領内の神社仏閣を破壊し、領民と家臣に改宗を強制していました。

二つ目は、長崎の領主でキリシタン大名の大村純忠がイエズス会の宣教師に長崎を寄進し、教会領にしたことへの怒りです。宣教師たちが次々と大名に洗礼を授け、領地を教会に寄進させていけば、日本にはポルトガル領が増えていきます。

三つ目は、改宗を通じて日本征服を狙う宣教師への怒りです。実際、秀吉よりもスペイン国王(兼ポルトガル国王)の家臣たらんとするキリシタン大名が増え、「パードレⁱの命令に従う」と記したキリシタン大名の文書も残っています。

四つ目は、イベリア勢力の商人が何万もの日本人を奴隷にして東南アジア、インド、ヨーロッパへ売買していることへの怒りです。奴隷売買には宣教師も関わっていました。

i ポルトガル語で司祭、宣教師。バテレン。

追放令は宣教師への威嚇

日本滞在中のスペイン人が 1593

年に書いた報告を読むと、秀吉は庶民の信仰の自由を認めており、目的はあくまで、武装した軍船、日本の領地、権力を持つバテレンの追放でした。

ただし、宣教師は貿易斡旋者でもあったので、厳しく取り締まると南蛮貿易は成り立たなくなります。結局、秀吉の追放令は威嚇にすぎず、追放令後も宣教師たちは関東や九州で布教を続けていました。

秀吉、スペインとポルトガルの 植民地支配者に服属を要求

1591年、秀吉はスペインのアジア支配の拠点であるマニラの支配者（フィリピン総督）に対し、服属を要求しました。

1591年は朝鮮出兵の計画段階で、琉球についても島津氏に支配させようと画策中でしたが、秀吉は既に支配下に置いたかのように、「朝鮮と琉球は自分に帰服した。次に明を征服すれば、フィリピンは目と鼻の先だ。もし服従が遅れたら、罰を与える。後悔するな」と恫喝しました。

フィリピン総督は秀吉の強硬外交に怯え、マニラに戒厳令を敷き、スペイン国王に援軍派遣を要請しました。

翌1592年、秀吉はポルトガルのアジア支配の拠点であるゴアの支配者（インド副王）に布教禁止を通告し、大名たちに朝鮮・明・インドの

征服を命じました。

秀吉、スペイン国王を恫喝する

文禄の役のただ中の1593年、秀吉はフィリピン総督に書簡を送りました。この時も秀吉は既に朝鮮を征服したかのように、「自分は日本全国と高麗を獲得した。明を征服すればフィリピンはすぐそこだ」と書き、「スペイン国王は遠方にいるからといって、私の言葉を軽んじるな」と恫喝しています。

当時、スペイン国王はポルトガル国王を兼ね、地球全土の支配権を有していると考えていました。そんな西洋最強のスペイン国王に対し、秀吉は強烈な対抗心と自負心を示したのです。

秀吉、スペインの侵略に激怒する！

慶長の役が起きた1597年、秀吉はフィリピン総督に、怒り心頭の書簡を送っています。

「布教は、外国を征服する策略か、欺瞞だと聞いている。フィリピン総督は布教によってフィリピンの古来の君主を追い出し、自ら支配者となった。そして今、フィリピン総督はキリスト教によって日本の仏教や神道を破壊し、日本を占領しようとしている。私は怒り心頭だ。」

秀吉はスペインに対し、「布教を隠れ蓑にした日本侵略は絶対に許さない」と強く警告したのです。

なぜ秀吉は朝鮮に出兵したのか？

1592年、秀吉は朝鮮に出兵しました（文禄の役）。翌年休戦しましたが、1597年に講和交渉が決裂すると、戦闘を再開しました（慶長の役）。翌年、秀吉の死により撤退しましたが、どちらの役も15万人ずつ、計30万人が動員されました。

従来、朝鮮出兵の理由は、①秀吉の狂気、毫碌、誇大妄想、②膨張主義（天下統一により国内で領土拡張ができなくなったので、海外領土の獲得を目指した）とされてきました。

しかし、私の考えは異なります。

当時、南蛮貿易が盛んで、大勢の日本人が東南アジアに出かけていたので、東南アジアがイベリア勢力に植民地化されていることは日本に伝わっていました。信長も秀吉も家康もイベリア勢力が世界征服の野心を持ち、世界を植民地化していることを知っていました。信長はポルトガルに強い対抗心を持ち、秀吉に明征服の野望を語っていたほどです。

以上から私は朝鮮出兵の真因を、「イベリア勢力の世界侵略に対する秀吉の怒りと対抗心」と解釈しています。この解釈は、先程紹介した、フィリピン総督やインド副王に宛てた秀吉の激烈な書簡とも整合します。

これらの書簡は従来からよく知られていますが、朝鮮出兵が失敗に終わったこともあり、「秀吉の誇大妄

想」で片づけられていました。

私は、「イベリア勢力の野心が秀吉の外征意欲を触発し、東アジア全域（中国、朝鮮、琉球、台湾、フィリピン）と南アジア（インド）の征服構想に発展した」と考えています。「イベリア勢力がアジアを征服する前に自分が獲る」という意識です。毫碌したからではなく、明確な対抗意識と外征構想に基づく出兵だったのです。

朝鮮出兵の効果と影響力

秀吉は朝鮮出兵で計30万人の兵を動員し、一方でフィリピン（スペインの植民地）の総督に服属を要求し、インド（ポルトガルの植民地）への侵攻を大名たちに命じました。

これらはイベリア勢力に大きな恐怖を与えました。秀吉がマニラやゴアに15万人の兵を派遣すれば、ひとたまりもないからです。

イベリア勢力は武力による日本征服の困難を認識しました。朝鮮出兵前に盛んに唱えられていた「布教と武力による日本征服」を諦め、「布教によるキリスト教化と日本支配の実現」に方針転換しました。

朝鮮出兵は西洋列強による日本の植民地化の抑止に大きな効果を発揮したのです。

旧教国と新教国の日本戦略の違い

カトリック国のスペインとポルトガルは、日本征服のためのキリスト教の布教戦略に固執しました。

後発のプロテスタント国のイギリスとオランダは、強大な軍事力を持つ日本への刺激を避け、最初から布教なしの貿易外交に徹しました。

この後、スペインとポルトガルは日本から追放され、イギリスとオランダが残り、市場競争に敗れたイギリスが撤退し、最終的にオランダが残りしました。

家康と政宗の外交～南蛮貿易の出遅れを挽回する方法

家康は1602年、1605年の2回、フィリピン総督に布教禁止を伝え、1612年に禁教令を出しました。家康は秀吉以上に、スペインとポルトガルの布教を通じた日本征服計画を警戒していました。

当初は家康の全国支配が確立していなかったため、禁教令の布達は江戸市中だけでしたが、やがて全国の大名も禁教令に従うようになりました。そんな折、政宗は禁教令を利用して驚くべき一手に出ました。

当時、南蛮貿易は西日本の大名や商人が中心で、家康や政宗は出遅れていました。家康や政宗がフィリピン総督に江戸湾や仙台湾への来航を

要請しても、南蛮船は地理的に近い博多、唐津、平戸、長崎、坊津、府内、堺などにしか来ませんでした。開府間もない江戸は人口15万人、仙台も人口5～6万人で市場性が乏しい上、四国沖、遠州灘、銚子沖に難所があったからです。

そんな折、政宗は宣教師ソテロから、「スペインは北太平洋航路を利用して、マニラ～メキシコ間（どちらもスペインの植民地）の貿易をしている」と聞きました。

北太平洋航路は、1565年にスペインが開拓した航路で、マニラから北上し、房総沖で季節風を捉えて東に進路を変え、太平洋を横断し、カリフォルニア沖で南下し、メキシコのアカプルコに至ります。

「この貿易船が仙台領や江戸湾に寄港するようにならないか」と考えた政宗は、南蛮貿易の出遅れを挽回する妙案として、太平洋貿易を家康に提案しました。

ただし、スペインは布教の許可がないと貿易に応じませんし、家康は禁教令を維持したい立場です。

そこで政宗は「布教は伊達領に限る」という妥協を家康から引き出すと、太平洋貿易の許可を求めて、スペインとローマに使節団を派遣しました。

政宗の慶長遣欧使節

1613年10月28日、支倉常長の

一行 180 人は牡鹿半島を出帆しました。太平洋を横断し、メキシコで上陸し陸路を進んだ後、再び乗船して大西洋を渡り、スペインに上陸しました。

1615 年 1 月 30 日、常長はマドリッドでスペイン国王フェリペ 3 世に謁見し、政宗の親書を進呈しました。

2 月 17 日、スペイン国王立ち会いの下、常長は洗礼を受けました。

10 月 29 日、大群衆が詰めかける中、常長と従者は白い馬に跨り、ラッパ隊や騎馬兵や貴族に先導されてローマに入りました。

11 月 3 日、常長はローマ教皇パウロ 5 世に謁見し、政宗の親書を渡しました。11 月 20 日、ローマ市議会が常長と従者にローマ市民権を与え、常長をローマの貴族に列しました。

一介の家臣がここまで破格の待遇を受けたのは、教皇側に「日本はキリスト教国家になる」という期待と思惑があったからです。

ローマで描かれた常長の肖像画（図 2）を見ると、彼はインド産の高級絹で作った羽織の下にブラウスを着用し、鹿皮の足袋を履いています。みずからの身体で和洋の文化を

支倉常長肖像画（イタリア：個人蔵）

和の文化と西洋の文化を
みずからの身体で融合させた支倉

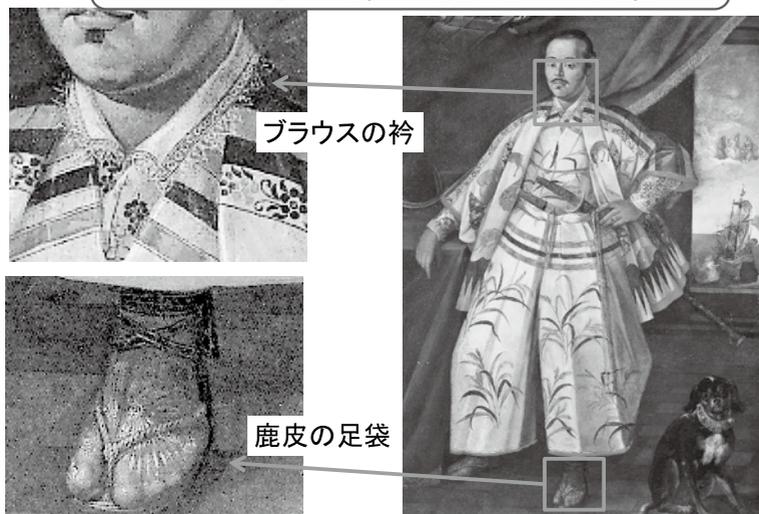


図 2

融合させた常長は、柔軟な思考の持主だったと思います。

ローマ教皇やスペイン国王と交渉

政宗のローマ教皇宛の親書は、①領内に教会を建て、布教に協力するから宣教師を派遣して欲しい、②(太平洋貿易に関する権限を持つ)スペイン国王に取りなして欲しい、という内容でした。

ローマ教皇庁からの回答は、①宣教師は派遣する、②スペイン国王に太平洋貿易の実現を働きかける、というものでした。

スペイン国王宛の政宗の親書は、①伊達領での布教は自由なので宣教



師を派遣して欲しい、②メキシコと貿易がしたい、③メキシコより来た船は商い自由とする、という内容でした。

スペイン国王からの回答は、①宣教師は派遣する、②貿易がしたいなら日本の皇帝(将軍)は日本全土で布教を許可すべきである、というもので、常長は早々の帰国を指示されました。

常長、無念の帰国

支倉はセビリアに1年間残留し、「貿易許可書が欲しい」と国王に嘆願を続けましたが、願いは叶わず、1617年7月、スペインを去りました。メキシコからの帰路、マニラに2年間滞在中の1618年6月、息子の勘三郎に手紙を送りました。その中に、「従者3人がメキシコで逃亡した」という一文があります。従者は往路にメキシコに上陸した時、洗礼を受けていたので、「禁教令が広がりつつある日本に帰ると、首が飛ぶ」と怖れたのかもしれませんが。

1620年9月、常長は仙台に帰りました。太平洋貿易を実現できなかった以上、布教だけ容認しても何のメリットもありません。政宗は直ちに領内に禁教令を布達しました。

遣欧使節の歴史的意義 ～鎖国への大きな転換点

常長の帰国後、幕府は禁教令を全



国化しました。常長ら遣欧使節は大名が独自に派遣した最後の海外使節となり、以後、江戸幕府による渡航統制は強化されました。江戸幕府の一元外交が確立したのです。

常長帰国の4年後の1624年、江戸幕府はスペイン船の来航を禁止し、1639年、ポルトガル船の来航を禁止しました。江戸幕府は布教による征服戦略を捨てない両国と断交し、日本から追放しました。

鎖国とは、日本主導の貿易統制と出入国管理のことです。多くの日本人が「鎖国時代の日本は臆病な引きこもり」と考えていますが、鎖国を実現できたのは、日本が世界最強のスペインさえ追放できる軍事大国だったからです。

戦国時代は戦国大名が軍拡競争をする分裂国家でしたが、秀吉や家康によって統一政権が成立すると、軍事力も一元的に編成されました。秀

吉が朝鮮出兵の際、計30万人を動員したことは、巨大な軍事指揮権が確立した証拠です。

日本は軍事大国として一挙に世界史に登場しました。秀吉の朝鮮出兵は、その存在感を示す出来事でした。

日本皇帝（将軍）の力

1641年、徳川幕府は平戸のオランダ商館を長崎の出島に強制移転し、オランダ商館長に江戸への参勤交代（将軍への服従儀式）を命じました。

これは日本主導の管理貿易にオランダを従属させた証拠です。出島は日本皇帝（将軍）権力の強大さを示す象徴的な歴史遺産なのです。

当時の西欧列強の史料を読むと、「日本の皇帝」という言葉が度々出てきます。例えば1621年、平戸オランダ商館長の書簡には、「日本の皇帝は我々の暴力を決して許さない。日本の皇帝は力において欠けるもの

はない」とあります。

当時、イギリスもフランスもスペインも「国王」が統べる「王国」でしたが、日本は「帝国」であり、徳川家康は「皇帝」と尊称されていました。大名が「国王」でした。

西欧列強は、強大な軍事力を背景にカトリック勢力を追放し、プロテスタント勢力もコントロールした日本を畏れたのです。

この認識は幕末まで継続しました。ペリーが持参したアメリカ大統領親書には、“His Majesty, The Emperor of Japan”（日本皇帝陛下）とあり、日米和親条約には

“the Empire of Japan”（日本帝国）とあります。

朝鮮出兵は隣国を蹂躪しましたが、秀吉以降の外交政策が日本を西欧列強による植民地化から防衛し、「帝国」という尊称をもたらしたという解釈も可能なのです。

参考文献：『戦国日本と大航海時代 秀吉・家康・政宗の外交戦略』（平川新著、中公新書、2018）。
2019年和辻哲郎文化賞受賞

PROFILE



1976年法政大学文学部史学科卒業。1980年東北大学大学院文学研究科修士課程修了。1981年東北大学文学部助手。1983年宮城学院女子大学学芸学部講師。1984年同助教授。1985年東北大学教養部助教授。1993年東北大学文学部助教授。1996年東北大学東北アジア研究センター教授。2005年同センター長。2012年東北大学災害科学国際研究所所長。2014年宮城学院女子大学学長。東北大学名誉教授。東北大学東北アジア研究センター客員教授。現在に至る。2019年第31回和辻哲郎文化賞受賞。

主な著書は、『伝説のなかの神 天皇と異端の近世史』『紛争と世論 近世民衆の政治参加』『近世日本の交通と地域経済』『戦国日本と大航海時代 秀吉・家康・政宗の外交戦略』（以上、単著）。

新型コロナウイルス感染症被害拡大を防ぐため、掲載のイベントも中止または延期となる可能性があります。最新情報は、各 Web サイトからご確認ください。

七大学共通

報告

新型コロナウイルス感染拡大対策に伴う入学式の開催について

新型コロナウイルス感染拡大防止・対策のため、七大学の入学式は下記の通りに変更となりました。

	内容
北海道大学	開催中止
東北大学	開催中止
東京大学	開催中止
名古屋大学	開催中止
京都大学	開催中止
大阪大学	開催見送り
九州大学	開催中止

学士会会員が「アルベルト・シュバイツァー章」最高章（および医学章）を受章されました

千葉敏雄会員（東北大・医・昭50）が、「アルベルト・シュバイツァー章」の最高章（および医学章）を受章されました。

「アルベルト・シュバイツァー章」は、「オーストリア・アルベルト・シュバイツァー協会」により、毎年、人道支援や教育、国際貢献、文化など各分野で顕著な功績をあげられた方々を讃えるもので、過去の受章者には、故日野原重明氏などがいます。

北海道大学

告知

令和2年度オープンキャンパスおよび進学相談会

オープンキャンパス

開催日 9月20日（日）・21日（月・祝）

※一部の学部・学科のプログラムをこれ以外の日に開催する場合があります。

北海道大学進学相談会 in 東京・大阪

開催日 10月4日（日）

場所 大阪会場

開催日 10月18日（日）

場所 東京会場

令和2年度公開講座実施について



北海道大学の研究の成果を公開講座として広く一般の方々に提供しています。講義形式のものから体験学習まで、バラエティに富んだ講座です。学ぶ意欲のある方ならどなたでも受講できますので、ぜひ一度北大での学びをのぞいてみてください。

『北大総合博物館のすごい標本』発刊



開館20周年を迎えた北大総合博物館の収蔵標本と研究のあらましを伝えるピ

ジュアルブック『北大総合博物館のすごい標本』（北海道大学総合博物館編）が、3月6日（金）に北海道新聞社から発刊されました。

300万点に上る収蔵標本の中から100点を取り上げ、精細な写真と解説で紹介、宮部金吾（植物）、松村松年（昆虫）など歴代研究者の横顔、標本作成や保存に欠かせない道具、建物の見どころや学生・ボランティアの活動なども収録されています。A5判、240頁、定価2,530円（本体2,300円＋税）。

報 告

北海道大学広報誌『リテラポブリ』2020年春号が発行されました



北海道大学の今を伝える学外向け広報

誌『リテラポブリ』2020年春号が3月に発行されました。北海道大学の鈴木章ユニバーシティプロフェッサーと北大をリードする研究者たちが、教育や研究など、北大の現在と未来について熱く語り合っています。5月には、英語版も発行される予定です。

学生会館1階七大学展示コーナー「北海道大学ブース」がリニューアルされました

学生会館1階七大学展示コーナー「北海道大学ブース」がリニューアルされました。タッチパネル式のモニタを導入し、ご覧になりたいコンテンツをお選びいただけるようになりました。コンテンツも一新、北大の歴史を振り返る映像や、ドローン撮影を駆使した四季折々の北大を紹介するPVなどをご覧ください。

東 北 大 学

報 告

THE 世界大学ランキング日本版2020で東北大学が1位に選出されました



イギリスの高等教育専門誌「Times Higher Education (THE)」は3月24日（火）、ベネッセグループとのパートナーシップに基づく「THE 世界大学ランキング日本版2020」のランキング対象となった278大学を発表、東北大学が前年から2つ順位を上げて初めてトップになりました。2位は京都大学、3位タイが東京大学と東京工業大学でした。私立大学の最上位は前年と同じく11位の国際基督教大学でした。

2020年度東北大学—清華大学の共同研究ファンド採択プロジェクトが決定しました



東北大学と清華大学は、2020年度のマッチングファンド支援対象として4件の共同研究プロジェクトを採択しました。このマッチングファンドは、東北大学と清華大学との共同研究を促進・奨励するため両大学の合意に基づき設立されたもので、2019年1月に第1回目の支援対象プロジェクト募集が行われました。

第2回目の募集となった今回は、6件の申請があり、4件（材料科学2件、災害科学1件、学際研究1件）の共同プロジェクトが採択されました。本年4月から2年間にわたり支援されるこのファンドにより、両大学の共同研究の一層の発展が期待されます。

東京大学

お知らせ

第93回五月祭



日時 5月16日(土)・17日(日)
9:00~18:00

場所 東京大学本郷キャンパス

テーマ 「青く咲く」

※詳細はQRコードからご確認ください。

東京大学音楽部管弦楽団演奏会



第93回東京大学五月祭二食演奏会

開催日 5月16日(土)

場所 東京大学本郷キャンパス第2食堂3階ホール(「二食ホール」)

参加費 無料・全席自由

名古屋大学

お知らせ

名古屋大学附属図書館ミニ企画展「感染症との闘い」特別講演会



日時 5月12日(火) 14:00~15:30

場所 名古屋大学附属図書館

演題 「抗菌薬が効かない多剤耐性菌の現状と展望」

講師 荒川宜親氏(名古屋大学大学院医学系研究科教授)

入場料 無料

※詳細はQRコードからご確認ください。

名古屋大学博物館第26回特別展「アフリカから東山キャンパスまで名古屋大学による遺跡調査からみる人類史」関連講演会



日時 7月18日(土) 13:30~15:00

場所 名古屋大学博物館講義室

特別演奏会

開催日 5月17日(日)

場所 東京大学本郷キャンパス
安田講堂

入場料 無料・全席自由

百周年記念シリーズ第106回定期演奏会

開催日 7月26日(日) 昼公演

場所 東京芸術劇場コンサートホール

入場料 S席 2,500円 A席 1,500円

※詳細はQRコードからご確認ください。

高校生のためのオープンキャンパス2020



開催日 7月11日(土)・12日(日)

場所 東京大学本郷キャンパス

※詳細はQRコードからご確認ください。

演題 「7基のピラミッドの3D計測調査と建造研究」

講師 河江肖剰氏(名古屋大学高等研究院准教授)

定員 80名(先着順・事前申込不要)

参加費 無料

※詳細はQRコードからご確認ください。

お知らせ

高橋雅英理事・副総長が令和元年度高松宮妃癌研究基金学術賞を受賞しました



令和元年度高松宮妃癌研究基金学術賞受賞者が発表され、高橋雅英理事・副総長(医学系研究科教授)が受賞者に決定、贈呈式が、2月21日(金)、東京都内のホテルで挙行されました。受賞対象となった研究業績は「がん細胞の浸潤・転移に関わるGirdinファミリー分子の発見と機能に関する研究」です。

森島邦博理学研究科特任助教 が第4回宇宙開発利用大賞 文部科学大臣賞を受賞しまし た



第4回宇宙開発利用大賞受賞者が発表され、理学研究科の森島邦博特任助教が文部科学大臣賞を受賞しました。宇宙開発利用大賞は、宇宙開発利用の推進において大きな成果を収める先導的な取り組

みを行う等、多大な貢献をした優れた成功事例に対し、その功績をたたえ、もって宇宙開発利用のさらなる進展や、それに対する国民の認識と理解の醸成に寄与することを目的としたもので、なかでも文部科学大臣賞は、科学技術・学術の振興等の視点から特に顕著な功績があったと認められる事例に贈られます。受賞対象となった研究業績は「宇宙線を活用した巨大物体の内部イメージング」です。

京 都 大 学

告 白

健康管理講演会「労働衛生と感染症」



日 時 5月12日(火) 14:30~16:00

場 所 芝蘭会館2階稲盛ホール

演 題 「労働衛生と感染症」

講 師 里村一成氏(京都大学医学研究科安全衛生委員会委員長)

定 員 230名(先着順)

参加費 無料(事前申込不要)

※詳細はQRコードからご確認ください。

第118回京都大学丸の内セミナー「わたしたちはどのようにに嘘をつくのか：不正行為を生み出す脳とこころ」



日 時 5月15日(金) 18:00~20:00

場 所 京都大学東京オフィス(新丸の内ビルディング10階)

定 員 70名※定員に達し次第、締め切り

演 題 「わたしたちはどのようにに嘘をつくのか：不正行為を生み出す脳とこころ」

講 師 阿部修士氏(こころの未来研究センター准教授)

参加費 無料

※詳細はQRコードからご確認ください。

報 告

「モビリティ基盤数理」研究ユニットを設置し、トヨタ自動車株式会社との共同研究が開始されました



2月1日(土)、京都大学は、学際融合教育研究推進センターに、モビリティ社会と数理科学に関する産学連携の新しい取り組みである「モビリティ基盤数理」研究ユニットを設置し、トヨタ自動車株式会社との10年後のモビリティ社会をデザインする数理的基盤に関する共同研究を開始しました。

第12回京都大学たちばな賞(優秀女性研究者賞)表彰式が開催されました



優れた研究成果を挙げた京都大学の若手女性研究者を顕彰する制度である、第12回京都大学たちばな賞(優秀女性研究者賞)表彰式が、3月3日(火)に開催され、学生部門受賞者の永田理奈さん(生命科学研究所博士後期課程2年)と、研究者部門受賞者の杉村薫高等研究院特定拠点准教授に、山極壽一総長よりそれぞれ表彰状と記念楯が授与されました。

大阪大学

告知

第139回懐徳堂春季講座 「ギリシア神話を読む」



日時 6月27日(土) 13:00~16:15
(受付12:20~)

場所 大阪大学中之島センター佐治敬
三メモリアルホール

演題1 「ギリシア神話と叙事詩」

講師1 堀川宏氏(京都大学等非常勤講
師)

演題2 「ギリシア神話の女性像」

講師2 勝又泰洋氏(大阪大学等非常勤
講師)

※詳細はQRコードからご確認ください。

報告

第2回日本オープンイノベ ーション大賞において、日本 学術会議会長賞および選考委 員会特別賞を受賞しました



大阪大学、量子科学技術研究開発機構、理化学研究所、高エネルギー加速器研究機構 J-PARC センターおよび住友重機械工業株式会社は、第2回日本オープンイノベーション大賞(内閣府)において、日本学術会議会長賞を、大阪大学大学院工学研究科ビジネスエンジニアリング専攻における「イノベーション人材育成の取組」が、選考委員会特別賞を受賞しました。

九州大学

告知

クラウドファンディング第7 弾が公開されました



九州大学はREADYFOR株式会社と提

大阪大学が産学連携等の3 分野で国内トップになりました



文部科学省が、平成30年度の「大学等における産学連携等実施状況について」を発表し、大阪大学は3分野で国内トップとなりました。

民間企業からの研究資金等受入額(共同研究・受託研究・治験等・知的財産)は93億5959万4000円で、前年度2位からトップに順位を上げました。民間企業との共同研究費受入額のうち1000万円以上の研究費受入額についても、55億8091万8000円で、2年連続の1位となりました。

さらに、同一県内企業および地方公共団体との共同・受託研究実施件数(地方別)は、近畿地方トップの327件(20億6777万円)で、集計が始まった平成27年度以降1位を維持しています。

大学院研究科学生が2019 年秋季大会日本物理学会学生 優秀発表賞を受賞しました



物理学専攻博士後期課程3年の佐藤和樹さんが日本物理学会2019年秋季大会において学生優秀発表賞を受賞しました。受賞テーマは「ダイヤモンド格子磁性体MnSC₂S₄における1K以下での強磁場磁化過程」です。本賞は、学生の積極的な研究発表を奨励し、大会講演の活性化、ひいては将来を担う人材育成を図るために設けられました。

携し、クラウドファンディングに取り組んでおり、現在10件が成立、1件が挑戦中です。

この度、新たに1件のプロジェクトを公開し、支援の受付を開始しました。今

回は、砂漠化問題解決へ向けて持続可能な緑化システムを構築したいというプロジェクトです。

※詳細はQRコードからご確認ください。

報 告

九州大学エネルギーウィーク2020が開催されました



1月27日(月)から1月31日(金)までの5日間、開催されました。本シンポジウムは、九州大学のエネルギー関連部局が連携し帯同参画したシンポジウムであり、「未来エネルギー」を中心テーマとする国際ワークショップ、産学官連携ワークショップ等を開催し、エネルギー研究の国際的なハブ機能を担う研究者の交流の場として位置付けられています。第4回目となる今回は、「再生可能エネルギー」に焦点を当て、国際機関や国内の団体、企業の著名な演者による招待講演をはじめ、国際共同研究を目的として海外から学生・若手研究者を招へいし、研究発表を行いました。

2019年ノーベル化学賞受賞者、吉野彰栄誉教授称号授与式および九州大学エネルギーウィーク筑紫シンポジウムノーベル化学賞受賞記念特別講演会が開催されました



1月31日(金)、2019年ノーベル化学賞を受賞された吉野彰博士への、九州大学栄誉教授称号授与式が行われました。栄誉教授の称号は、九州大学の教育研究活動の発展に多大な寄与および顕著な功績があった方に対して授与されるもので、6人目であり、日本人では初となります。

栄誉教授称号授与式の後、椎木講堂コンサートホールにて「吉野彰九州大学栄誉教授ノーベル化学賞受賞記念特別講演会」が開催され、1,311名の参加がありました。

吉野栄誉教授には「リチウムイオン電

池と環境問題」をテーマに、リチウムイオン電池の開発とノーベル賞受賞に至る経緯、そして持続可能な社会の実現に向けた考えについてお話しいただきました。

重要文化財指定庚寅銘大刀レプリカ完成記念式典が開催されました



2019年3月、九州大学伊都キャンパスから出土した鉄製大刀「庚寅銘大刀」が国の重要文化財に指定されました。それを記念して、九州大学にてレプリカを製作し、石ヶ原古墳跡展望展示室(伊都キャンパスイースト1号館9階)に常設展示されることになりました。

庚寅銘大刀は、2011年9月に伊都キャンパス農場予定地内で、7世紀前半のものと考えられるG6号墳から出土した、長さ74cmの鉄製大刀で、その背部分には金象嵌で「大歳庚寅正月六日庚寅日時作刀凡十二果□」の銘文が刻まれています。銘文内容は「めでたい庚寅の年の1月6日の庚寅の日に約12回鉄を鍛えてこの刀をつくった」とあり、干支から暦を表す元嘉暦によって西暦570年に作られたものであることが判明しました。『日本書紀』によれば、元嘉暦は西暦554年に朝鮮半島の百濟はくせいからもたらされた我が国最古の暦です。当時の日本で暦が実際使われていたことを示す資料として考古学、古代史上の重要な発見と評価されています。

3月2日(月)には、石ヶ原古墳跡展望展示室にて、久保千春総長、安浦寛人理事・副学長、宮本一夫副学長、福岡市埋蔵文化財センター宮井善朗所長出席のもと、庚寅銘大刀レプリカ完成記念式典が開催されました。

レプリカの常設展示について

公開開始日 3月3日(火)～

公開日時 毎週火曜・木曜(平日のみ)

10:00～16:00

同窓会案内・開催報告

新型コロナウイルス感染症被害拡大を防ぐため、掲載のイベントも中止または延期となる可能性があります。最新情報は、各 Web サイトからご確認ください。

七大学同窓会共通

告知

巢鴨会「みそ作り教室」「すがもづくし」

旧七帝大系若手交流会・巢鴨会は、5月に2つのイベントを行います。5月17日(日)は東京・代々木で「みそ作り教室」を開催。実体験を通して味噌の仕込みを学び、発酵させた味噌を秋のバーベキューで食します。23日(土)は「すがもづくし」と題して懇親会を開催。夕方から夜にかけて巢鴨の2つの店を巡り、新鮮な魚料理や地酒に舌鼓を打ちつつ、皆の健康と無事を祝います。

巢鴨会へのお問い合わせや入会お申し込

みは、久保真一さんまでお願いします。

kubo@wind.ocn.ne.jp

案内 久保真一さん(九大・法・平15卒)



「すがもづくし」幹事団

北海道大学同窓会

告知

2020年度英語試験(TOEIC・TOEFL)受験支援について



この度、北海道大学校友会エルムでは2020年度の英語試験受験支援を実施します。

マイページからお申し込みください。

対象者 2017~20年度入学のエルム会員

受験料 無料(各年次1回のみ)

※詳細はQRコードからご確認ください。

神奈川フラテ会



日時 7月25日(土) 17:30~

場所 崎陽軒本店

参加費 10,000円(※学生無料、交通費支給)

※詳細はQRコードからご確認ください。

報告

「オリジナルエコバッグ」が新入生全員に配布されました~キャンパスのプラスチックごみ削減に期待~

北海道大学校友会エルムでは、本年度入学の新入生約2,600人全員に「北大オリジナルエコバッグ」を配布し、積極的な活用を推進することで、キャンパス内のレジ袋をはじめとするプラスチックごみの削減を目指します。

今回配布に至った経緯としては、キャンパス内のプラスチックごみ削減に向けて、北海道大学、北海道大学校友会、北海道大学生協の三者で協議を行い、校友会エルム



が毎年入学生に配布しているトートバッグの配布を見直し、プラスチックごみ削減に高い効果が期待できる「北大オリジナルエコバッグ」を作成して配布することになったものです。

「北大オリジナルエコバッグ」の作成にあたっては、北大オリジナルグッズのデザインを担当いただいているデザイナーの鎌田順也氏に依頼し、活用の推進を図るため、常に持ち歩いていただけるよう、小さく折りたためる仕様になっています。

北大東京ジンパ 2020 の開催延期のお知らせ



5月17日(日)に開催を予定しておりました北大東京ジンパ2020は、新型コロナウイルス流行の影響により延期することになりました。延期後の日程は未定ですが、秋頃の開催を予定しています。

東北大学同窓会

告知

令和2年度青葉工業会第65回(八戸)通常総会案内



日時 6月20日(土) 13:00~

場所 八戸グランドホテル

演題1 「熱流体工学が創出する医療のフロンティア」

講師1 圓山重直氏(八戸工業高等専門学校校長)

演題2 「世界をめざすJOMON—縄文遺跡群の価値と魅力—」

講師2 岡田康博氏(青森県企画政策部理事 世界文化遺産登録推進室長事務取り扱い)

参加費 5,000円

※詳細はQRコードからご確認ください。

報告

東北大学農学部同窓会令和元年度同窓会総会が開催されました



2019年11月30日(土)、喜山倶楽部にて開催されました。

総会および懇親会は、28名の参加のもと開催、牧野同窓会会長からの挨拶の後、平成30年度活動報告、会計監査報告、令和元

年度活動計画、役員交代、会計予算、4名の名誉会員への推薦が満場一致で承認されました。次に、阿部農学研究科長より「東北大学の推進する“新生食産業—東北から始まる『いのち』を育む農林水産・食品産業の構築”というタイトルでスライドを使った農学研究科の取り組みの紹介がありました。

群馬萩友会交流会が開催されました



1月18日(土)、群馬県前橋市のホテルラシーネ新前橋にて開催され、東北大学からは大野英男総長、原信義理事・副学長、矢鳥敬雅理事、飯島敏夫社会連携課特任教授の出席がありました。

群馬萩友会は東北大学出身者の交流を深めつつ、連携して群馬県内における東北大学のプレゼンスを高めていこうと立ち上げられた同窓会組織です。株式会社コシダカホールディングス社長の腰高博氏が初代会長に就任、有志が2年がかりで設立することができました。

設立後初めての交流会には135人が集まり、会の発足を祝いました。総長は来賓挨拶で「同窓生同士の繋がりを深め、文化・社会に広く貢献してほしい」と述べ、群馬

萩友会の今後の活動・発展に強い期待を寄せられました。

東北大学歯学部同窓会同窓会女性会員と学生との交流会開催延期のお知らせ



3月8日(日)に開催を予定しておりました

た同窓会女性会員と学生との交流会は、新型コロナウイルス感染に関する歯学研究科の対応に基づき、時期未定で延期となりました。新たな開催日が決定次第、ご連絡いたします。

東京大学同窓会

告知

地域同窓会

東大同窓会連合会総会

日時 5月26日(火) 15:00～

場所 東京第一ホテル

東京銀杏会総会

日時 5月26日(火) 18:00～

場所 東京第一ホテル

鎌倉淡青会総会

日時 6月20日(土) 14:00～18:30

場所 銀座アスター鎌倉賓館

さつき会総会

日時 6月20日(土) 13:45～

場所 東大駒場ファカルティーハウスセミナー室

※詳細はQRコードからご確認ください。

「包丁淡青・料理探訪編」参加者募集



包丁淡青の会では、近年会員の高齢化によりこれまで通りの人数で調理実習を継続することが困難となっていました。未だ料理に関心が高い会員もおり、包丁淡青の会を継続することに決定いたしました。

今後は「包丁淡青・料理探訪編」と改組して、これまでの会員に加え、新しい会員を淡青会から募集し、より多くの方々と共に楽しみたいと考えています。

※詳細はQRコードからご確認ください。

報告

青森県東大同窓会新年会が開催されました

1月18日(土)、八戸パークホテルにて開催され、20名の参加がありました。本会は、特に講演などは設けず、出席者全員によるスピーチを恒例としています。

東京銀杏会新年会が開催されました

1月22日(水)、東京第一ホテル新橋にて開催され、86名の参加がありました。恒例の鏡開きは、三木会長他7名が惣肴酒造の美酒樽を開きました。イベントの福引では、19の企業・団体から64個の賞品が集まりました。中締め「ただ一つ」斉唱では、本年1月から運動会応援部主将を務める菅沼修祐君(経済)他3名の現役がリードしました。

さつき会主催、東大友の会・NY銀杏会共催講演会・懇親会が開催されました



1月30日(木)に開催され、さつき会アメリカ、NY銀杏会メンバーに、一橋大学の卒業生会である如水会メンバーも加わり、金融、商社、メーカー、政府関係者の実務家を中心に20名を超える参加者がありました。

本講演・懇親会は、伊藤隆敏コロンビア大学教授が鯉淵賢中央大学教授、佐藤清隆横浜国立大学教授、清水順子学習院大学教授と共著された「Managing Currency Risk」(Edward Elgar)の、第62回日経・経済図書文化賞受賞を記念するかたちで開かれました。

関西東大会第 34 回総会兼令和 2 年新年祝賀会が開催されました



2月16日(日)、ホテルグランヴィア大阪にて開催され、76名の参加がありました。

総会に続く講演会では、本間希樹氏(国立天文台水沢 VLBI 観測所所長・教授)に

よる「人類が初めて目にしたブラックホールの姿」と題した講演がありました。

懇親会では、大阪京大クラブ、奈良東大会、和歌山赤門会、東海銀杏会の地域同窓会・友好団体代表から挨拶、2020年イベント紹介、その他案内がありました。最後に「ただ一つ」を斉唱し、閉会となりました。

名古屋大学同窓会

告知

東海国立大学機構発足記念講演会・支部総会&交流会



日時 6月6日(土) 14:00~講演会
17:00~交流会

場所 岐阜グランドホテルロイヤルシアター
演題 未定
講師 天野浩氏(2014年ノーベル賞受賞
/名古屋大学未来材料・システム
研究所教授)

※本講演会は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、延期となりました。今後の対応につきましては、QRコードからご確認ください。

東京キタン会定期総会



日時 6月27日(土) 11:00~15:00
場所 学士会館
※詳細はQRコードからご確認ください。

報告

名古屋大学全学同窓会関西支部第 15 回総会・懇親会開催延期のお知らせ



5月23日(土)に開催を予定しておりました関西支部第15回総会・懇親会は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、延期となりました。今後の対応につきましては、決まり次第お知らせいたします。

京都大学同窓会

報告

大阪京大クラブ令和 2 年新年祝賀会が開催されました



1月10日(金)、中央電気倶楽部にて開催されました。

大阪京大クラブは、関西在住の京都大学卒業生・修了生を会員とし、毎年1月の新年祝賀会をはじめ奇数月に例会を開催し、施設見学等を通じて会員の親睦を図るとともに、京都大学現任教員の講演により最先端の研究に触れる機会を持っています。

祝賀会では、辻一郎会長(法・昭30卒)の開会挨拶に続いて、山極壽一総長(京都大学同窓会会長)、徳賀芳弘副学長(同代表幹事)から挨拶がありました。

第 2 回京都大学同窓会東京支部連絡会主催講演会・懇親会が開催されました



2月12日(水)、学士会館にて開催され、約300名の参加がありました。京都大学同窓会東京支部連絡会は、2012年に東京(関東)地域における学部・研究科等同窓会支部相互の親睦および情報交換を行うとともに、京都大学ならびに京都大学同窓会との連携を基軸に共に発展することを目的に設置されました。

「京友会 2020」が開催されました



2月15日(土)、静岡市内で開催されました。京友会(静岡県京都大学同窓会)は、

静岡県において50年以上活動を継続している京都大学同窓会組織です。同会では、会員の相互交流を深めるため、毎年2月に総会および懇親会を開催しています。

京都大学同窓会に加入してから初めての開催となった今回は、山極壽一総長、荒木茂総長特別補佐等、大学関係者を含めて74名の参加がありました。

大阪大学同窓会

告知

阪大理学部生物「70周年記念の会」



日時 5月18日(月) 14:40~18:00
場所 南部陽一郎ホール(懇親会は待兼山会館 LIBRE)

- 演題1 「阪大理生物70年の歩み」
講師1 升方久夫氏(大阪大学名誉教授)
演題2 「植物は動けないというけれど」
講師2 西村いくこ氏(甲南大特別客員教授)
演題3 「真核生物DNA複製の制御」
講師3 荒木弘之氏(国立遺伝学研究所教授)
演題4 「核-細胞質間輸送と細胞機能」
講師4 今本尚子氏(理化学研究所 CPR・主任研究員)
演題5 「植物細胞の全能性制御」
講師5 杉本慶子氏(理化学研究所 CSRS・チームリーダー)
演題6 「時間情報としてのタンパク質機能を探る」

講師6 大出晃士氏(東京大学医学部講師)
※詳細はQRコードからご確認ください。

報告

第7回大阪大学経済学部同窓会セミナー&懇親会延期のお知らせ



3月13日(金)に開催を予定しておりました同窓会セミナー&懇親会は、新型コロナウイルスの感染拡大防止対策として、延期となりました。開催時期は、決まり次第改めてご案内いたします。

大阪大学ホームカミングデイ開催見送りのお知らせ



5月2日(土)に開催を予定しておりました大阪大学ホームカミングデイは、新型コロナウイルス感染症に関する対応により、参加される皆さまの健康と安全を第一に考え、開催見送りとなりました。

九州大学同窓会

報告

九州大学工学部同窓会令和元年度九州大学分子システム科学センター(CMS)セミナーが開催されました



12月13日(金)、物質科学工学科応用化学コースにて開催され、企業等で活躍している卒業生を講師として招へいし、講演会および交流会を行いました。

第7回公開講座および新年賀詞交換会が開催されました



1月20日(月)、ハートンホテル北梅田

にて開催されました。

第7回となった今回の公開講座では、応用力学研究所教授の岡本創氏による「雲と気候変動予測~能動型地球観測センサによる雲研究の新展開~」と題したお話がありました。

新年賀詞交換会では、初参加者13名を含む90名の参加がありました。初参加者による自己紹介や恒例となったコールアカデミーOBの合唱の他、応援団OBと清廣哲之総務部長によるリードの下、全員で「松原に」の合唱を行いました。

思いを伝えるということ ～その1：闇の力と向き合う時～

目の前の現実から逃れようとするほど、目を背けようとするほど、足は宙を歩くように思う。

それに気づいたのは最近かもしれない。

巷で哲学が流行っているが、それは現実逃避のためなのだろうか？

9年前に体調を崩し、最初は隔週で、その後は毎月、今は隔月で医者やセラピストと会話しているが、その事自体を驚く人がいて、私自身も時々そう思う。きっと優秀な患者なのだろう、海外から診察に来る事も時々あるのだから。

学士会 YELL に読書会という企画があるが、いつか“闇”について私が話した事があるそうだ。お互いの話をしながら、心の中にある闇について私が問いかけたそうだ。何気なく使ったのだろうが、私は覚えておらず、親しい参加者が教えてくれた。何気なく使うだけに他の人より身近なのだろうが、私の闇とは何か？

少なくとも、その闇が私を蝕んで、心を破壊したわけではなさそうだ。直接的には仕事や人間関係だったし、そもそも若かった。普通は若さゆえの正義感や無鉄砲さなどが思いつくが、私はその逆で繊細すぎていて、ぼんやりとした不安に支配されていた。粘り強さと良い人を演ずる演技力は若手の中で秀でていたが、砂で造られた高い城壁は津波で簡単に流された。闇は城壁の内側のどこかを巣食っていて、私以外に見た人はいない。見せられないから城壁は造られた。

フロイトの話題になりそうだが、私の闇は何か？ という問いである。

闇から逃れようとするほど、目を背けようとするほど、闇を理解することなく、責任転嫁や上位の抽象論になりがちだ。旅客機が好きで、出張で機上の人になるのは気持ちが良いが、私は地上の住人で、哲学は工具や治具に時々変わる。

城壁の残骸に闇を探しているが、闇は光に消えていた。

残骸から闇の解明に挑んでいる。

そこに、私の思いが隠されている。

(原康人 会員・学士会 YELL 運営委員 北大・工修・平 21)

会員活動(学会 YELL) 報告

NoMaps×ジンパ×学会 YELL—ミニプレゼン会特別会—を開催しました。

北海道から社会をアップデートしようという産官学連携プロジェクトである NoMaps。学会 YELL はその動きに注目し、2019 年 4 月に実行委員長の伊藤博之氏をお招きし、活動を紹介していただきました。そして、2020 年 2 月、事務局長の廣瀬岳史氏に昨年の 7 月に続き再び登壇していただきました。

第 1 部は「クリエイティブで拓く北海道の未来～NoMaps 運営から考える共創～」と題した廣瀬氏の講演会。プロジェクトのお話に加え、地方活性化への向き合い方や多様な主体との付き合い方という幅広い話題を提供してくれました。



第 2 部は「参加」をテーマにしたトークセッション。パネリストには廣瀬氏の他、NoMaps2019 に参加された INF 代表の永井昭弘氏をお迎えしました。参加者としての率直な感想と NoMaps2020 への出展の意欲を語ってくれました。



第 3 部は松尾ジンギスカン銀座店に移動しての「ジンパ」。ラムやマトンなどの食べ放題と生ビールの飲み放題などを特別価格で提供していただき、本場のジンギスカンを堪能しながら参加者同士の懇親を深めました。ちなみに、ジンパとはジンギスカンパーティーの略称で北大生の共通言語です。



その後は北海道の熱気とジンギスカンの味わいの余韻をそのままに、二次会、三次会と続きました。参加者の満足度が非常に高かったこの企画では、学会 YELL で広報も担当している原康人氏が SNS で戦略的に告知をしてくださいました。また、GENERYS 代表の若松弘之氏も告知にご協力していただきました。学会に同窓生が集まるたびに思います、「同窓会の良さがここにある」と。

(谷藤公貴 会員・学会 YELL 運営委員 北大・看護・平 23)

若手代議員挨拶

代議員としての決意—学士会の新しい価値作りに挑む—

フロンティア精神とは、それぞれの時代の課題を引き受け、敢然として新しい道を切り拓いていくべきとする北海道大学の基本理念であり、私の行動指針の一つです。

「人と人、組織と組織を繋ぐ」ことをミッションに、私は学士会の若手会員で構成する学士会 YELL で運営委員を務めています。多くの仲間と出会い、沢山の人たちを巻き込みながらお互いに成長できる関係を培ってきました。同窓会渉外活動に注力する中で、多くの同窓会の共通問題が若手会員の不足だと知り、各同窓会やそこに所属する若手を学士会で繋ぎたいと思いました。この思いを実現するために、若手から大先輩まで幅広い世代の北大卒の学士会員から推薦をいただき、2019年4月に北海道大学選挙区の代議員になりました。代議員として以下の三点を公約に掲げました。

一つ目は、学士会の先輩方に若手の活発な活動を知ってもらい、先輩方と若手を繋ぐ橋渡しをすることです。

二つ目は、学士会事務局と協力して、若手がより活動しやすい環境を整備し、学士会員と学士会員以外の若手も繋がる仕組みを作ることです。

三つ目は、学士会の若手の意見を継続的に汲み上げ、まとめ、それが実現できるような体制を整えることです。

簡潔に言うと、もっと若手が楽しめて、そこに集う価値のある学士会を作りたいということです。そして、同世代の横の繋がりだけではなく、大先輩方と若手の縦の繋がりを作りたいのです。これこそが「同窓会の良さ」だと思います。三年の任期中、先頭に立って学士会の新しい価値作りに邁進していきます。

最後に、推薦人になっていただいた22名の北大の同窓生、推薦人集めが難航している時に沢山の知り合いに声をかけてくださった大先輩、推薦人になるために学士会員になってくれた先輩と後輩、熱意と行動を理解し応援してくださった代議員の大先輩、理事、小堀事務局長、事務局の方、村松会員支援課長、そして学士会 YELL のメンバーに心から感謝申し上げます。

(谷藤公貴 会員・学士会 YELL 運営委員 北大・看護・平 23)

「学士会代議員を拝命して」

2019年度より代議員を拝命した小原と申します。まずはこの場で、代議員推薦書にご署名いただきました皆さまに改めて感謝申し上げます。今回この『NU7』の誌面をお借りし、私が代議員になったきっかけや今後やりたいと思っていることをお伝えするとともに、それと密接に関連する「学士会 YELL」を紹介したいと思います。

まず簡単に自己紹介をします。私は1981年和歌山県和歌山市に生まれ、2000年に東京大学理科I類に進学、大学院を修了するまでの3年間は肝臓がん手術ロボットの研究に従事しました。修了後は株式会社三菱総合研究所に入社、官公庁向けの調査研究や民間企業向けのAI活用事業に従事し、現在に至ります。



幼少期、故郷和歌山の蓮華畑にて

実は学士会は5年ほど前に入会したばかりなのですが、当時若手会員が特定のテーマで集まって語り合う場「土曜カフェ」(現「do Cafe」)に参加したことをきっかけに、若手による若手のための活動団体「学士会 YELL」の存在を知りました。当時まで仕事中心の多忙な生活を送ってきた私は、仕事以外の場で、意欲的な YELL の皆さんに触れ、議論することで、これまでの人生では経験したことのない喜び、楽しさを感じるとともに大幅に視野が広がる思いがしました。

YELL の活動の可能性をより広げ、学士会にその想いを継続的に伝えていけるよう、私は代議員に立候補しました。YELL は毎月のミニプレゼン会、読書会、do Cafe 開催に加え、YELL's Cafe in Thailand と称してタイで茶話会を開催(東京、名古屋でも同時中継で開催)するなど、海外にも活動を展開しつつあります。今後も地域や世代を越えた有機的な交流を促進すべく、YELL は活動していきます。



YELL's Cafe in Thailand

(小原太 会員・学士会 YELL 運営委員 東大・工修・工・平 16)

会員著作物紹介

『夢を駆けぬけた飛龍 山田方谷』

ノーベル賞を受賞した大村智教授の座右の銘は山田方谷の「至誠惻怛」。方谷は七大政策で藩政改革を成功させた。その成功で藩主板倉勝静は徳川慶喜將軍の老中首座、方谷も江戸幕府の政治顧問に。方谷を通じて幕末から近代日本の誕生を描く。貫くものは「夢（大志）」。歌舞伎、人気のテレビドラマなどの神髄を取り入れ、母親の愛、嫁姑問題など現代的な課題も網羅した実話に基づく壮大な小説。橋本徹学士会監事も面白いと絶賛。

(野島透 会員 東大・経・昭60)



明德出版社

『日本銀行とOECD 実録と考察』

日本銀行において金融研究所長、内外金融政策の企画と実践の要職を歴任し、経済協力開発機構（OECD）に4回招聘され、経済政策部門の全ての職階をへて、非英語圏出身者として初めてのOECD 経済総局長、副事務総長を務めた著者が、固定平価制度末期の1960年代後半から2010年代後半に至る期間における、日本と世界の金融経済およびポリティカル・エコノミーの諸問題に取り組んだ、他に類のない記録と考察の書。

(重原久美春 会員 東大・法・昭37)

神奈川新聞社

重原久美春

日本銀行とOECD

実録と考察

内外経済の安定と発展を求めて

内外金融経済の難局にどう立ち向かったか

目標を定める見直し、その中で自身の果たすべき役割を如何に果たしたかが、本書の中心テーマとして描かれています。

この本は、総論と個別の記述がほとんどない、(銀行員として)おぼろげな見聞である。

重原久美春 著

中央公論事業出版

『パリの家』

伯母まりえが死んだ。遺されたサン・ルイ島の屋敷で道夫がふと手にした皮のノート。異郷の地で、ひとりピアニストとして生きた伯母は……。

表題作のほか、純朴な画学生〈僕〉の初恋を描いた「山の風景」、奈落の底から我が子を救い出そうとする「光の汀」を収載。

(須加葉子 会員 東大・文修・文・昭43)



『ヒロシマで考えたこと』

ヒトは過去から学び、記録と記憶を未来のために再生する。

広島に長く勤務していると、ときには平和や核について考える。想いは、広島に縁のある先人のことなどにも広がり、さらに、人類の歴史や文化などに自由奔放に想像が広がった。

夏目漱石は「私の個人主義」で「国家の平穏なときには、(国家的道徳より)徳義心の高い個人主義にやはり重きを置く方が、私にはどうしても当然のように思われます」と述べた。首肯する者である。

(宇野久光 会員 九大・医博・医・昭51)



溪水社



サンマーク出版

『医学博士が考案した 長生きふりかけ』

しょうが、にんにく、とうがらし、かつおぶしの4つの食材を足し合わせることによって、肥満、高血圧、高血糖、脂質異常といったメタボリック症候群をはじめ、認知症やがんなどの予防にも効果が期待でき、しかも美味しい「長生きふりかけ」を考案しました。作り方はスーパーにある4つの食材をジップ付保存袋に入れて揉みながら混ぜるだけ。これを1日1~3回、食事のはじめに、ご飯や麺類、汁もの、おかずにふりかけて食べるだけ。

(平柳要 会員 東大・医博・昭61)

労働新聞社

『あなたの会社にドラマクイーンは いませんか?—残念な管理職への対処法』

本書は、ドラマクイーン、ナルシスト、プレイヤーなど、異常な言動をとる「残念な管理職」(その行動の多くは、パワハラに該当する可能性があります)の特徴を概観し、部下としての対処法を解説するものです。「残念な管理職」の実態分析と社内での対処法に加え、ADR等による社外の紛争解決手続きも紹介しています。また共著者の産業医(精神科医)による異常な言動をとる管理職についての精神医学的な分析も行っています。

(鈴木孝嗣 会員 東大・法・昭56)



『NU7』では、原稿を会員の皆様から募集しています。発行部数は5万部以上、会員以外の方にも広く配布しています。たくさんのご投稿をお待ちしています。

表紙写真

- ・写真のテーマは自由、2122ピクセル×2977ピクセル以上のカラー・縦組み写真を希望しています（冊子サイズはA5判・天地210mm×左右148mm）。
- ・目次頁に、「氏名・出身大学・学部・卒年」を掲載いたします。

会員通信

会員著作物紹介	著作名・著作者・紹介文（200字以内）・著作物表紙写真をお送りください。
会員ギャラリー	絵画・生け花・陶器などの作品写真をお送りください（最大3点まで）。
会員活動報告	会員同士の交流やイベントの報告内容（600字以内）・写真（1～2点）をお送りください。
会員の声	テーマは自由、800字以内（写真掲載希望の場合、写真は1点・600字以内）にまとめて、お送りください。

同窓会「開催告知」及び「開催報告」

開催告知	同窓会名称・開催日・開催場所・連絡先（問い合わせ先）をお送りください。
開催報告	開催された会を報告する内容の文章（200字以内）・写真（1～2点）をお送りください。

投稿にあたって

氏名・会員番号（又は、出身大学・学部・卒年）を明記の上、広報渉外課までメールにてお送りください。

送付先

koho@gakushikai.or.jp

- ※投稿の受信確認及び、掲載可否の連絡はいたしません。
- ※掲載作品・掲載時期は『NU7』編集委員会で決定します。選考に関する質問にはお答えできません。
- ※誌面の都合上、編集させていただく場合がございます。
- ※原稿（データを含む）は原則として返却いたしません。
- ※政治・宗教・団体や個人への毀誉褒貶に関わる投稿は受け付けできません。また、差別表現などは修正させていただく場合がございます。
- ※会員通信の著作権は、本会に帰属します。
- ※著作物・絵画等は、学士会館への展示も可能です。詳細はお問い合わせください。

新型コロナウイルス感染症の国内での発生状況を踏まえ、ご案内の講演会やイベントを中止、または延期する場合がございます。最新情報は、学生会公式サイトをご確認ください。

告知 学生会主催



夕食会・午餐会

(2020年
5月～7月)

[場所] 学生会館

[参加費] 4,000円(講演のみ2,000円)

◎**夕食会** (18:00～食事/18:50～講演/19:50～質疑応答)

5月は休会です。

6月10日(水) 上野 憲示氏 (美術史家・美術評論家/学校法人宇都宮学園理事長)

「国宝『鳥獣戯画』の謎に迫る」

1972年東京大学文学部卒業後、栃木県立美術館学芸員、東京大学・清泉女子大学などの非常勤講師(美術史学・博物館学担当)、宇都宮文星短期大学教授を経て、1999年文星芸術大学学長。2013年より現職。2019年文星芸術大学名誉学長。

7月10日(金) 河岡 義裕氏 (東京大学医科学研究所感染症国際研究センター長)

「BSL-4施設を必要とする新興感染症などの最近の見聞」

1978年北海道大学獣医学部卒業。1983年獣医学博士(北海道大学)。セントジュード小児研究病院教授研究員、ウィスコンシン大学獣医学部教授を経て、1999年東京大学医科学研究所細菌感染研究部教授。2005年より現職。野口英世記念医学賞、ロベルト・コッホ賞、武田医学賞、紫綬褒章、米国科学アカデミー外国人会員、日本学士院賞など、受賞歴多数。

◎**午餐会** (12:30～食事/13:20～講演/14:20～質疑応答)

5月20日(水)「午餐会」は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、開催中止とさせていただきます。

6月22日(月) 坂本 哲也氏 (帝京大学医学部附属病院病院長・医学部救急医学講座主任教授)

「心臓突然死を防ぐために」

1983年東京大学医学部卒業。1994年公立昭和病院救命救急センター長。2000年東京大学大学院医学系研究科救急医学助教授。2002年帝京大学医学部救命救急センター教授。2009年帝京大学医学部救急医学講座主任教授。2016年より現職。

7月20日(月) 松久保 伽秀氏 (法相宗大本山薬師寺執事)

「薬師寺国宝東塔大修理——10年の軌跡」

1989年龍谷大学文学部卒業。インド ティラク・マハラシュトラ大学サンスクリット学科留学を経て、1995年名古屋大学大学院文学研究科修士課程修了。1998年薬師寺録事。2009年より現職。2009年から今年4月まで行われてきた国宝・東塔における約1世紀ぶりの解体修理で、工事責任者を務める。詳細は、学生会公式サイトまたは事業課まで。

TEL:03-3292-5955(平日9:00～17:00) MAIL:koenkai-info@gakushikai.or.jp

告知



『學士會會報』942号(2020年5月発行)のご案内

2020年5月1日発行の『學士會會報』942号は、下記の内容を掲載しています。
※編集の都合により、内容が変更になる場合があります。

■主な講演録■

「歴史の中の台湾総統選挙—「諸帝国の周縁」の国民形成と地政学」(1月午餐会)
若林 正丈氏 (早稲田大学政治経済学術院教授・台湾研究所所長)

「Change, or Die!」(12月夕食会)

松本 晃氏 (元カルビー株式会社代表取締役会長兼 CEO)

「今どきの日本語」(新春講演会)

金田一 秀穂氏 (言語学者/杏林大学特任教授)

告知

学士会主催



若手茶話会(ドカフェ・読書会・ミニプレゼン会)

[場所] 学士会館

[参加費] 1,000円※

2020年5月30日(土)(予定) / 6月28日(日)(予定)

毎月原則最終土曜日に開催する若手向けの茶話会。参加者を44歳以下の若手会員に限定した少人数制の“カタリバ”として「ドカフェ」「読書会」「ランチ会」などの交流会や、同世代のメンバーの仕事や趣味などの知識をプレゼンターとして披露する“マナビバ”として「ミニプレゼン会」を開催しています。



※ドカフェ1,000円、読書会500円、ミニプレゼン会無料

詳細は、学士会公式サイトまたは会員支援課まで。

T E L:03-3292-5932 (平日9:00~17:00) MAIL:contact@gakushikai.or.jp

告知

学士会主催



ウエルカムビアパーティー

[場所] 学士会館

[参加費] 未定

2020年7月頃開催予定(詳細未定)



新卒新入会者を招待して、開催する毎年恒例の「ウエルカムビアパーティー」。本年度も7月の開催が決定しました。既卒会員の方ももちろんご参加いただけます。新しい仲間と一緒に、学士会館で楽しみませんか?

詳細は、学士会公式サイトまたは会員支援課まで。

T E L:03-3292-5932 (平日9:00~17:00)

MAIL:contact@gakushikai.or.jp



報告 学生会主催



「第38回関西茶話会」開催報告

【場 所】中央電気倶楽部

2020年2月8日(土) 14:30～16:30

京都大学 iPS 細胞研究所教授の長船健二氏をお迎えし、『iPS 細胞を用いた再生医療』～現状と展望～という演題でご講演いただきました。

当日の講演録は、9月1日発行の『NU7』No.31に掲載予定です。



報告 学生会主催



「第2回年代限定良縁パーティー」開催報告

【場 所】学生会館

2020年2月16日(日) 14:00～17:30



男性41歳～54歳、女性30歳～45歳の合計24名が、事前に記載したプロフィール用紙をもとに、異性全員と15分ずつの個別交流を行いました。意気投合した参加者同士が早速、お互いの連絡先を交換しあうなど、次のステップに繋げていました。

報告 学生会・九州学生会共催 九州大学・九州大学同窓会連合会後援



「九州講演会」開催延期のお知らせ

2020年2月29日(土)に開催を予定しておりました、学生会・九州学生会共催、九州大学・九州大学同窓会連合会後援の「九州講演会」は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点より、延期となりました。延期時期は未定ですが、決まり次第、学生会公式サイト等でご案内いたします。

報告 学生会主催



「癒しの音色 ライアー（豎琴）体験」開催中止のお知らせ

2020年3月14日(土)に開催を予定しておりました、学生会主催「癒しの音色 ライアー（豎琴）体験」は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点より、中止となりました。

Gakushikai/Kanda Gaigo presents

報告 「English Rakugo Show ～笑いは世界をつなぐ！



落語で学ぶ英語表現と日本文化～」開催中止のお知らせ

2020年3月29日(日)に開催を予定しておりました、Gakushikai/Kanda Gaigo presents 「English Rakugo Show ～笑いは世界をつなぐ！ 落語で学ぶ英語表現と日本文化～」は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点より、中止となりました。

学生会館臨時休館のお知らせ



4月7日に発令された緊急事態宣言と、東京都の緊急事態宣言措置を受け、学生会では、下記の期間中、学生会館を休館しております。



また、休館中、事務局業務時間は、平日11時～16時までとなっておりますので、ご注意ください。

<休館期間>

2020年4月11日(土)～5月10日(日)

5月11日(月)より、再開の予定ですが、状況によっては、休館期間を延長する場合がございます。最新の情報は、学生会公式サイトをご確認ください。

皆様には、ご迷惑をお掛け致しますが、何卒、ご理解・ご協力賜りますようお願い申し上げます。

『學士會會報』デジタルアーカイブ公開中です



学生会会員交流サロン「謝恩の情」にて、941号(令和2年3月発行号)までの『學士會會報』デジタルアーカイブを公開中です。今後、最新発行号の1号前まで、常に公開しています。デジタルアーカイブは、QRコードからご覧ください。



※ログインID/パスワードは、会員番号9桁の数字です。

「NHKラジオ第2放送・文化講演会」放送のご案内



学生会で開催した講演会が、「NHKラジオ第2放送・文化講演会」で放送されます。講演会を聞き逃した方はもちろん、参加された方も、ぜひ、お聴きください。



2020年5月17日(日) 21:00～22:00

(再放送:5月23日(土) 6:00～7:00)

「令和2年新春講演会」(2020年1月8日(水)開催)

講師 金田一 秀穂氏(言語学者/杏林大学特任教授)

演題 「今どきの日本語」

2020年6月7日(日) 21:00～22:00

(再放送:6月13日(土) 6:00～7:00)

「令和2年1月午餐会」(2020年1月20日(月)開催)

講師 若林 正丈氏(早稲田大学政治経済学術院教授・台湾研究所所長)

演題 「歴史の中の台湾総統選挙」

学士会の活動・サービス一覧

七大学への支援・連携

- ・「全国七大学総合体育大会（七大戦）」への特別協賛（協賛金、優勝トロフィー）
- ・七大学との情報交換、メールマガジンの相互乗り入れ
- ・七大学とのイベント共催 ・ホームカミングデーへ参加 ・七大学支部連絡室の提供

七大学関連団体との連携

- ・全学同窓会とのイベント共催及びお互いの主催イベントへの相互協力
- ・七大学の同窓会との情報交換、メールマガジンの相互乗り入れ
- ・七大学OB合同イベントへの協力（「七大学OB野球大会」「七大学OBサッカー大会への支援など）
- ・学生会館における全学同窓会会合への支援や、若手同窓団体講演会への共催や支援

会員活動に対する支援

- ・同好会活動への支援（撞球、囲碁、将棋、俳句、漢詩、短歌、落語、探訪）
- ・学生会館の会員倶楽部室（撞球、囲碁、将棋、会員会議室）の利用
- ・学生会館の談話室、読書室の利用（いずれも Wi-Fi 利用可）

会員向け活動・サービス

- ・『學士會會報』『NU7』『会員氏名録』の発行
- ・「夕食会」「午餐会」「関西茶話会」「新春講演会」「地域講演会」などの講演会開催、「新年祝賀会」「クリスマス家族会」などのイベント開催
- ・メールマガジンの配信（登録者向けに毎月1日発行 / 読者プレゼントあり）
- ・学生会館会員交流サロン「謝恩の情」の利用（会報デジタルアーカイブ・NU7+の閲覧）
- ・生涯メールアドレスの提供（希望者のみ）
- ・会員作品（書籍・絵画等）の展示（学生会館）
- ・（終身会員のみ）夕食会・午餐会参加時のソフトドリンク1杯無料サービス
- ・鑑賞ツアー（観劇、コンサートなどの割引チケット提供及びプログラム提供や見学などの特典）
- ・引っ越しや葬祭時の割引特典（アート引越センター・サカイ引越センター / セレモア）
- ・スポーツクラブの割引利用（ルネサンス・ドウミルネサンス）
- ・住宅に関する総合案内「住まいサポート」（パナソニックホームズ・住友林業）
- ・事典・辞書のデータベース「ジャパンナレッジ」の割引利用
- ・「しがくのやど」（日本私立学校振興・共済事業団運営の会館・宿泊施設）の割引利用
- ・東京国立近代美術館の割引利用
- ・ホームセキュリティ（セコム）の割引利用
- ・国内唯一の雑誌専門図書館「大宅壮一文庫」入館料無料

学生会館事業

- ・婚礼プラン利用の際、お祝い金(5万円) 贈呈 ・「良縁倶楽部」への入会・活用
- ・宿泊および集宴会を会員価格にて利用（終身会員は会員価格から10%割引）
- ・慶祝プラン（金の食器使用）利用の会員グループに食事券（5,000円）贈呈
- ・レストランでのランチ（平日13時以降来店に限る・セブンスハウス除く）・ディナー飲食料、同伴者を含め10名迄10%割引（終身会員本人は、ランチ全時間帯10%割引）※入店時に会員証を提示



七大学生協 書籍ランキング BEST 5

期間：2020年3月1日～2020年3月31日

北海道大学生協 書籍部 Clark

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 世界哲学史3 一中世Ⅰ 超越と普遍に向けて	伊藤邦武/山内志朗/中島隆博/納富信留(編)	筑摩書房
	2 世界哲学史2 一古代Ⅱ 世界哲学の成立と展開	伊藤邦武/山内志朗/中島隆博/納富信留(編)	筑摩書房
	3 独ソ戦 絶滅戦争の惨禍	大木毅	岩波書店
	4 ヒトの目、驚異の進化—視覚革命が文明を生んだ	マーク・チャンギージ	早川書房
	5 勉強の哲学 来たるべきバカのために 増補版	千葉雅也	文藝春秋
一般書	1 北海道大学もうひとつのキャンパスマップ	北大 ACM プロジェクト	寿郎社
	2 ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー	ブレイディみかこ	新潮社
	3 北大総合博物館のすごい標本	北海道大学総合博物館	北海道新聞社
	4 教養の書	戸田山和久	筑摩書房
	5 FACTFULNESS	ハンス・ロスリング/オーラ・ロスリン グアンチ・ロスリング/ロビン・ロスリン	日経BP社

東北大学生協 書籍部 文系店

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 東アジアの論理 日中韓の歴史から読み解く	岡本隆司	中央公論新社
	2 草原の制覇 大モンゴルまで	古松崇志	岩波書店
	3 椿井文書—日本最大級の偽文書	馬部隆弘	中央公論新社
	4 百年戦争	佐藤猛	中央公論新社
	5 世界哲学史3 一中世Ⅰ 超越と普遍に向けて	伊藤邦武/山内志朗/中島隆博/納富信留(編)	筑摩書房
一般書	1 憲法講話—24の入門抗議	長谷部恭男	有斐閣
	2 アメリカ高齢者法 アメリカ法ベーシックス 12	樋口範雄	弘文堂
	3 新注釈民法(19)—相続(1) 882条～959条	澤泉信男(編) 木村敦志/道垣内弘人/ 山本敬三(編集代表)	有斐閣
	4 基点としての戦後 政治思想史と現代	苅部直	千倉書房
	5 法執行システムと行政訴訟 高木光先生退職記念論文集	大橋洋一/仲野武志(編)	弘文堂

東京大学生協 本郷書籍部

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 銃・病原菌・鉄(上・下) —1万3000年にわたる人類史の謎	ジャレド・ダイヤモンド	草思社
	2 東大教授が教える独学勉強法	柳川範之	草思社
	3 独ソ戦 絶滅戦争の惨禍	大木毅	岩波書店
	4 世界哲学史3 一中世Ⅰ 超越と普遍に向けて	伊藤邦武/山内志朗/中島隆博/納富信留(編)	筑摩書房
	5 教育は何を評価してきたのか	本田由紀	岩波書店
一般書	1 フェミニズムの現在(現代思想 2020年3月臨時増刊号 総特集)		青土社
	2 ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー	ブレイディみかこ	新潮社
	3 絵を見る技術	秋田麻早子	朝日出版社
	4 サピエンス全史(上・下)	ユヴァル・ノア・ハラリ	河出書房新社
	5 三体	劉慈欣	早川書房

名古屋大学生協 書籍部 BOOKS フロンテ

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 独ソ戦 絶滅戦争の惨禍	大木毅	岩波書店
	2 AX アックス	伊坂幸太郎	KADOKAWA
	3 すごい物理学講義	カルロ・ロヴェッリ	河出書房新社
	4 企業研究者のための人生設計ガイド	鎌谷朝之	講談社
	5 i	西加奈子	ポプラ社
一般書	1 TOEIC® L&R TEST 出る単特急 金のフレーズ	TEX 加藤	朝日新聞出版
	2 公式 TOEIC® Listening & Reading 問題集 6	Educational Testing	国際ビジネスコミュニケーション協会
	3 TOEIC® L&R テスト 究極の模試 600 問+	ヒロ前田	アルク
	4 FACTFULNESS	ダニエル・ラスリン / オー・ヨシ・ラスリン	日経 BP 社
	5 ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー	ブレイディみかこ	新潮社

京都大学生協 BOOK センタールネ

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 巴里マカロンの謎	米澤穂信	東京創元社
	2 新実存主義	マルクス・ガブリエル	岩波書店
	3 日本思想史	末木文美士	岩波書店
	4 世界哲学史 2 一古代 II 世界哲学の成立と展開	伊藤邦武 / 山内志朗 / 中島隆博 / 納富信留 (編)	筑摩書房
	5 夜行	森見登美彦	小学館
一般書	1 TOEIC® L&R TEST 出る単特急 金のフレーズ	TEX 加藤	朝日新聞出版
	2 フェミニズムの現在 (現代思想 2020 年 3 月臨時増刊号 総特集)		青土社
	3 司法試験 & 予備試験短答過去問パーフェクト 4 2020 年 (令和 2 年) 対策	辰巳法律研究所 (編)	辰巳法律研究所
	4 現役東大生が書いた地頭を鍛えるフェルミ推定ノート	東大ケーススタディ研究会	東洋経済新報社
	5 TOEFL® テスト英単語 3800	神部孝	旺文社

大阪大学生協 書籍部 豊中店

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 律令国家と隋唐文明	大津透	岩波書店
	2 草原の制覇 大モンゴルまで	古松崇志	岩波書店
	3 行動経済学の使い方	大竹文雄	岩波書店
	4 地磁気逆転と「チバニアン」 地球の磁場は、なぜ逆転するのか	菅沼悠介	講談社
	5 ヒトの目、驚異の進化—視覚革命が文明を生んだ	マーク・チャンギージー	早川書房
一般書	1 私たちは子どもに何ができるのか	ポール・タフ	英治出版
	2 TOEIC® L&R TEST 出る単特急 金の熟語	TEX 加藤	朝日新聞出版
	3 中国思想基本用語集	湯浅邦弘 (編著)	ミネルヴァ書房
	4 21Lessons 21 世紀の人類のための 21 の思考	ユヴァル・ノア・ハラリ	河出書房新社
	5 事例でわかる伝聞法則	工藤昇 (編著) / 飯田信也 / 近藤俊之 / 鈴木大樹 / 成田信生 / 渡部俊太 (著)	弘文堂

九州大学生協 伊都地区

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 世界哲学史 3 一 中世 I 超越と普遍に向けて	伊藤邦武 / 山内志朗 / 中島隆博 / 納富信留 (編)	筑摩書房
	2 理科系の作文技術	木下是雄	中央公論新社
	3 独ソ戦 絶滅戦争の惨禍	大木毅	岩波書店
	4 ファスト&スロー(上) —あなたの意思はどのように決まるか?	ダニエル・カーネマン	早川書房
	5 戦後日本漢字史	阿辻哲次	筑摩書房
一般書	1 公式 TOEIC® Listening & Reading 問題集 6	Educational Testing	国際ビジネスコミュニケーション協会
	2 TOEIC® L&R TEST 出る単特急 金の熟語	TEX 加藤	朝日新聞出版
	3 退屈なことは Python にやらせよう	アル・スウェイガート	オライリー・ジャパン
	4 ゼロから作る Deep Learning	斎藤康毅	オライリー・ジャパン
	5 入門 Python 3	ビル・ルバノビック	オライリー・ジャパン

2020年代に入り、これからの10年間は人類社会の持続可能性を決める重要な10年になるはず、だった。そこへ来てこの新型コロナウイルスの世界的な爆発的感染である。テレビには連日、誰もいなくなった世界の著名な観光地が映し出されている。しかし、超前向きな傘寿を迎える知人は今が日本のチャンスだという。今のマイナスは必ず次にプラスになる。ここで感染者数を抑え、東京オリンピックを成功させれば国際社会での日本の株はぐっと上がるだろうとのこと。私もおばあちゃんといわれる年齢になり、世の中は良いこと悪いことで大体プラスマイナスゼロかもしれないと思うようになった。年をとると見える景色は広がるが、その分体力はなくなる。やっぱりプラスマイナスゼロではある。現状、日本はまだ新型コロナウイルス感染者の爆発的増加の可能性があるという報道がなされている。この号が出る頃には終息していることを祈りつつ。

(編集委員：佐藤千恵子)

新型コロナウイルスの脅威にさらされている今、日本は、必要に迫られて働き方に変化が起きている。日頃の働き方がいかに不都合であったかが顕在化した。災害時には医療体制と働き方対策の不足が暴かれる。私は長年スウェーデンの働く人の人権重視の働き方になじんできて、テレワーク、テレビ会議、時差通勤、時短など、日常的に普及しているのを実感してきた。自分が熱を出した時も家族が倒れた時もさして困らず仕事をやりこなせた。北欧はエリクソンやノキア等IT通信網も発達し、遠隔会議や遠隔労働も早くから浸透していた。税制上でも配偶者控除ではなく、成人女性は既婚でも被扶養者で甘ぜず、対等に労働市場へ出ていったので、まさに技術的にも法制上でも、労働時間の短縮化と効率化が進んでいた。何も自粛要請されなくても、毎日の過剰残業、仕事関係の飲み会、煩雑な会議等で帰宅時間が遅くなるようなライフスタイルはあり得なかった。簡潔までに合理的で効率的である。今この災禍に直面して北欧型へと働き方改革が定着していく事を期待したい。

(編集委員：田村恵美子)

3月号に記載した新型コロナウイルスに関する記載、明るい兆しを願っていたが、逆に悪い方向に進んでしまっている。特效薬が無いなか、日本においても命の選別が起きるレベルになるかも知れない。

本号が出る頃にならなっているかわからないが、今こそ人間を人間たらしめている社会性という部分において、世界でもトップクラスの高い資質を持つと思われる日本人の真価を見せるときだと思う。新型コロナウイルスへの対策としては、集団として、皆でとにかく感染を防ぐ行動を取れるかどうかキモなので、社会性の高さが問われていると感じている。悪い意味で言われることも多い同調性や相互監視の力でコロナに対抗できるということを世界に見せつけて欲しいと切に願う。

(編集委員：吉積礼敏)

NU7 第29号

2020年 5月1日 発行

編集兼
発行人

大垣 眞一郎

発行元

一般社団法人学士会

〒101-8459 東京都千代田区神田錦町 3-28

TEL : 03-3292-5950

FAX : 03-3292-2779

HP : <https://www.gakushikai.or.jp/>

MAIL : koho@gakushikai.or.jp

印刷所

大日本法令印刷株式会社

心に刻まれる優美な祝宴

学士会館は1928(昭和3)年に開業いたしました。当時の趣を今も色濃く残す温かみのある空間は風格に満ち、おふたりはもちろん、お招きしたゲストの方々にも特別な思い出として心に深く刻み込まれることでしょう。

おふたりの絆を結び、ご家族の想いを繋ぐ学士会館の結婚式。木の温もりとステンドグラスからの光に包まれたチャペルは、柔らかく荘厳な雰囲気です。縁結びと夫婦和合の神様として名高い、神田明神の神霊をお祀りしている神殿は、伝統美と神聖な空気に満ちています。

おふたりのためだけに創りあげる最高のオリジナルウエディングをご提案します。



BANQUET



披露宴をはじめ、6名様からの小宴会、200～300名様規模の講演会、レセプションなどにご利用いただける様々な会場を備えています。

HOTEL



都心にありながら喧騒とは無縁の時間が流れるクラシックな空間で、ごゆっくりお寛ぎください。

WEDDING



純白の大理石のバージンロードが誓いの場へ誘う、おふたりの喜びに満ちたプライベート空間です。

RESTAURANT



館内には、寿司割烹、フランス料理、中国料理、カフェ&バアのレストランがあり、落ち着いた個室も完備しています。



Special Wedding Plan

CITRINE

シトリン

おふたりの門出を祝福する、お得な特別プランをご用意いたしました。

30名様からの
ご婚礼プラン

30名様 90万円(税込)～
お一人様増 23,000円(税込)より

申込期間

2019年10月1日(火)～2020年12月29日(火)まで

実施期間

2020年4月1日(水)～2021年3月31日(水)

特典

一周年アニバーサリーディナープレゼント

新郎 新婦 衣装レンタル 30%OFF ※詳細はお問い合わせください。

学士会館

〒101-8459

東京都千代田区神田錦町 3-28

<https://www.gakushikaikan.co.jp/>

ウエディングデスク

TEL 03-3292-5946



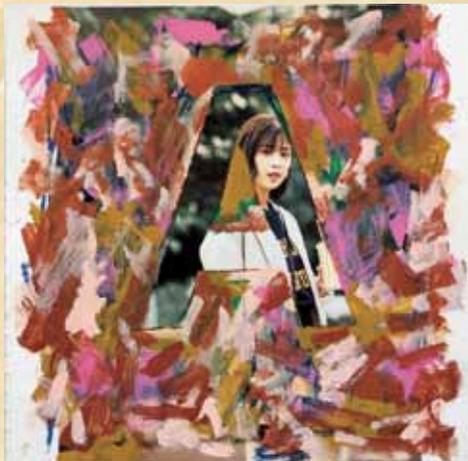


Scramble (マーカー画)



Mountains (マーカー、水彩クレオン)

ギャラリー



NumeroA (現代アート)



NumeroB (現代アート)



NumeroC (現代アート)

学会の紹介

学会は、国立七大学（北大・東北大・東大・名大・京大・阪大・九大）の卒業生・学生・教員約5万人からなる総合同窓団体です。

学会の発端は、明治19（1886）年に開かれた東大初代総理・加藤弘之先生の謝恩会。130年以上の歴史を持つ学会は、現在、七大学特別協賛をはじめとした七大学への支援や、七大学同窓団体との連携、会員向けに様々なサービスを展開しています。



会員資格

七大学の卒業生（学士・修士・博士）

七大学の教職員（教授・准教授・助教など）

七大学の学生

※詳細は、学会公式サイト「情報公開」の定款をご覧ください。

※学生は、学生会員への登録になります。登録料は無料です。

会費

入会金なし、年会費 4,000 円

※学部卒業後2年間は3,000円（学会事業年度は4月1日～翌3月31日）。

※会費一括納入の終身会員制度もございます。お問い合わせください。

春のお祝いキャンペーン実施中！
今春七大学卒業・修了の方をご紹介します。

主な会員サービス

最新情報をお届けする学会メールマガジンは、どなたでもご覧いただけます。
公式サイトよりご登録ください。



『学会会報』の発行

明治20（1887）年より今まで続いている『学会会報』は、年6回奇数月に発行、ご指定の住所にお届けしています。

942号（2020年5月発行）は、金田一秀穂氏の新春講演会講演録を掲載しています。



学会会報



講演会やイベントの開催

「夕食会」「午餐会」「関西茶話会」「地域講演会」など地域・年齢を考慮した講演会・イベントを開催しています。

新型コロナウイルス感染症対策のため、本誌に掲載されているイベントも、中止または延期となる可能性があります。

最新情報は、学会公式サイトをご確認ください。



企業と連携したサービス

オペラや観劇などのチケット割引サービス「鑑賞ツアー」（オプション付き）や、スポーツクラブなどの割引サービス等を行っています。

新しい提携サービスがはじまりました。

会員証提示により、「大宅壮一文庫」（国内唯一の雑誌専門図書館。80万冊所蔵）の入館料が無料となります。どうぞご利用ください。



「学会会館」の運営



集宴会や婚礼、宿泊には会員優待のある「学会会館」（東京都千代田区）をご利用ください。

学会会館・良縁倶楽部は、学会正会員・準会員や、その家族の“良縁”をサポートしています。

入会をご希望の方は、学会公式サイトからお手続きください。

<https://www.gakushikai.or.jp/>

一般社団法人 学会



入会に関するお問い合わせは会員企画課まで /03-3292-5933（平日9時～17時）